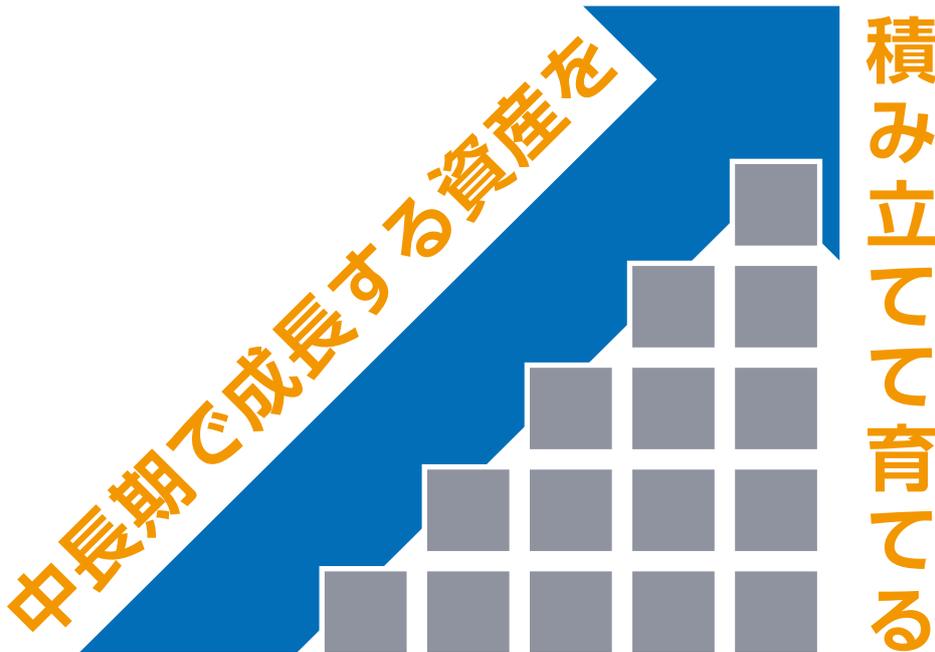


netWIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンド ～積み立て投資活用編～



Connect THE FUTURE

それは、ITが変える未来への投資。

お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。「投資信託説明書(交付目論見書)」は販売会社までご請求ください。

■本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)が作成した販売用資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本ファンドは値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。■投資信託は、金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。■投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

■設定・運用は



マネックス証券

商号等 マネックス証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

商号等 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

netWIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンドで『積み立て投資』

《netWIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンドAコース(為替ヘッジあり)を毎月積み立てた場合》
(本ファンド設定来(1999年11月以降)の運用実績にもとづくシミュレーション)



投資方法：積み立て投資は、毎月3万円ずつ積み立て(合計669万円)、当初一括投資は、669万円を一括で投資

期間：1999年11月末～2018年5月末 出所：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント ※netWIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンドAコース(為替ヘッジあり)の分配金再投資基準価額(信託報酬控除後)のデータを基に作成。分配金再投資基準価額は、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額です。上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものも保有の推奨を目的とするものではありません。本資料において言及された証券について、将来の投資判断が必ずしも利益をもたらすとは限らず、また言及され

た証券のパフォーマンスと同様の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。被り、投資元金が割り込むことがあります。上記は一例であり、一括投資に比べ、必ずしも積み立て投資の方が有利になるとは限りません。を被ります。長期投資の一例として本ファンド設定来(18.5年間)を基準として試算していますが、投資期間を変更して試算した場合は結果保証するものではありません。

投資信託への投資は預貯金と異なります。ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を各投資家ご自身のご判断で投資するようお願いいたします。また、投資方法にかかわらず、基準価額が(平均)購入価額を下回った場合には損失が異なることがあります。また、18.5年間の投資期間の場合においても、今後も積み立て投資によりリターンが向上することを示唆または

保証するものではありません。

組入銘柄の変遷 ～常に時代の先を見据え、一步先の投資テーマを追求～

1999年～2002年

2003年～2008年

2009年～2013年

2014年以降

TMT*相場とブロードバンド革命
インターネットの普及が本格化し、TMTが活況を浴びた時代
*テレコム・メディア・テクノロジー

プレイヤー交代～新時代の序章
グーグルの新規上場など、プレイヤーが多様化

PCからスマートデバイスへ
iPhoneなどのスマートデバイスが急成長
クラウド・コンピューティングが新たに誕生

IoT*時代のはじまり
あらゆるモノがインターネットにつながるIoT時代が到来。ビッグデータ・AIなど革新的ITが幅広い産業の未来を変える
*Internet of Things(モノのインターネット化)

組入上位銘柄	事業内容
1 バイアコム	メディア
2 マイクロソフト	ソフトウェア
3 AOL タイム・ワーナー	メディア
4 クラウン・キャッスル・インターナショナル	通信塔
5 ファースト・データ	電子取引

2001年12月末現在

組入上位銘柄	事業内容
1 マイクロソフト	ソフトウェア
2 アクティビジョン	ゲーム
3 エレクトロニック・アーツ	ゲーム
4 リサーチ・イン・モーション	携帯端末
5 グーグル	インターネット関連全般

2007年12月末現在

組入上位銘柄	事業内容
1 アップル	モバイル端末
2 グーグル	インターネット関連全般
3 クアルコム	通信機器
4 ネットアップ	データ・ストレージ
5 ラックススペース・ホスティング	クラウド・コンピューティング

2011年12月末現在

組入上位銘柄	事業内容
1 アマゾン・ドット・コム	Eコマース/クラウド・コンピューティング
2 マイクロソフト	ソフトウェア
3 アルファベット(旧グーグル)	インターネット関連全般
4 フェイスブック	SNS
5 アップル	モバイル端末

2018年5月末現在

出所：ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント ポートフォリオの内容は、市場の動向等を勘案して随時変更されます。上記はあくまでも過去の一時点における組入銘柄であり、個別銘柄の売却・購入・保持等を推奨するものではありません。

netWIN ゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンド

Aコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信 / 海外 / 株式

▶ 投資リスク

Connect THE FUTURE **netWIN**[®]

▶ 基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。本ファンドの基準価額の変動要因としては、主に株式投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)・集中投資リスク、為替変動リスクなどがあります。

くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

▶ netWIN お申込みメモ

Connect THE FUTURE **netWIN**[®]

▶ お申込みメモ

くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせください。

購入単位	販売会社によって異なります。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額より信託財産留保額を差引いた価額 ※信託財産留保額については、下記をご覧ください。
換金代金	原則として換金申込日から起算して5営業日目から、お申込みの販売会社を通じてお支払いいたします。
購入・換金 申込不可日	ニューヨーク証券取引所またはニューヨークの銀行の休業日(以下「ニューヨークの休業日」といいます。)
申込締切時間	「ニューヨークの休業日」を除く毎営業日の原則として午後3時まで
信託期間	原則として無期限(設定日:1999年11月29日)
繰上償還	受益権の総口数が各コースについて30億口を下回ることとなった場合等には繰上償還となる場合があります。
決算日	毎年5月30日および11月30日(ただし、休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年2回の決算時に原則として収益の分配を行います。販売会社によっては分配金の再投資が可能です。
信託金の限度額	各コースにつき5,000億円を上限とします。
スイッチング	販売会社によってはAコースとBコースの間でスイッチングが可能です。 ※換金時と同様に信託財産留保額および税金をご負担いただきます。
課税関係 (個人の場合)	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は少額投資非課税制度(NISA)の適用対象です。配当控除の適用はありません。原則、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の譲渡益が課税の対象となります。

▶ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入申込日の翌営業日の基準価額に、 3.24%(税抜3%) を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。
換金手数料	なし
信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に対して 0.3%
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して 年率2.052%(税抜1.9%) ※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。
信託事務の諸費用	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、印刷費用など信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率0.05%相当額を上限として定率で日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。
その他の費用・ 手数料	有価証券売買時の売買委託手数料や資産を外国で保管する場合の費用等 上記その他の費用・手数料は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

上記の手数料等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

▶ 委託会社その他関係法人の概要について

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(委託会社)

信託財産の運用の指図等を行います。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(投資顧問会社)

委託会社より株式(その指数先物を含みます。)の運用の指図に関する権限の委託を受けて、投資判断・発注等を行います。

三菱UFJ信託銀行株式会社(受託会社)

信託財産の保管・管理等を行います。

販売会社

本ファンドの販売業務等を行います。

販売会社については下記照会先までお問い合わせください。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
株式会社

ホームページアドレス

www.gsam.co.jp

電話番号

03-6437-6000

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

照会先

※収益分配金に関わる留意点

分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、投資家のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。